

Where there's a will, there's a way

～ 意思ある所に道はひらける ～

令和5年度 八日市高等学校
第3学年 学年通信 No.6
(2023. 9. 1)
発行責任者：元持重子

2学期 始まる！

とうとう高校生活最後の夏休みが終了しました。これまでの夏休みとはまるで違う毎日に戸惑いつつ、補習、補習の日々を送った人、学校や自宅でコツコツ勉強した人、思い通りに勉強がはかどらず、悪戦苦闘の毎日を送った人……。このままのペースで勉強していった間に合うのか、もっといい勉強方法があるのではないかと焦っている人も少なくないと思います。時間を大切にしながら一日一日を積み重ね、第一志望の学校は絶対に譲れないという気持ちを強く持っていれば大丈夫！！自分の可能性を信じてやり抜きましょう。

「焦っていませんか？」

毎日の受験勉強は進んでいますか？勉強が進むにつれ、やらなければいけないことがたくさん出てきて、「時間が足りない！」と気持ちに焦りが出てくるのは当たり前のことです。むしろ、焦っていない人の方が、受験勉強に真剣に取り組めていないということが言えるでしょう。しかし、焦っているのは自分一人ではない。クラスの友だちも、八日市高校3年の生徒たちみんなも、全国の受験生たちも同じなのです。焦ることは決して悪いことではありません。大切なことは、自分を信じ、目標とするところを変えずに、「地に足を付け、粘り強く、勉強するのみ」です。夏休みから本格的に受験勉強を始めた人の中には、模試の結果が思ったほど伸びておらず、がっかりしている人もいるかもしれません。一般的に、国語や英語といった語学関係の教科は、結果が出るまで、最低でも3ヶ月はかかると言われています。ですから、10月、11月の模試あたりからポチポチ結果が出始めると考えてください。すぐに結果を求めるのではなく、長いスパンで、地道に確実に、学習を進めていきましょう。

「入試関係書類」

これから入試関係の書類の提出が増えてきます。締め切り日厳守ですので、早めから準備し、絶対に遅れないようにしましょう。また書類に不備があってもいけないので、書き方等の説明をよく読んで、提出する前に間違いがないか再度点検しましょう。

◎ 行事予定 ◎

1	金	始業式/大掃除/課題考査 2学期補習案内配布 第2回進路希望調査	17	日	
2	土		18	月	《 敬老の日 》
3	日	休まない！	19	火	⑦総合 共通テスト清書〆切
4	月	2学期補習申込み〆切 共通テスト出願説明会	20	水	この日までに検定料の振り込みを済ませること
5	火	⑦人権LHR	21	木	
6	水		22	金	
7	木		23	土	《 秋分の日 》
8		各自、腕時計を持参すること 共通テスト下書き〆切	24	日	
9	土		25	月	小論文模試 共通テスト出願
10	日	ベネッセ・駿台共通テスト模試	26	火	⑦総合
11	月	第3期進学補習(～11/27)	27	水	各種委員会
12	火	⑦総合	28	木	
13	水		29	金	
14	木		30	土	
15	金		There is no royal road to learning. ” 学問に王道なし ”		
16	土		とにかく机に向かって勉強すること、それが1番の近道だ。		



○共通テスト 出願開始

受験に関係する日程をいくつか示しておきます。

9月 4日(月) 共通テスト 受験案内の配布・説明

☆この日までに、受験科目と成績開示をどうするのか、ある程度決めておく。

9月 8日(金) 共通テスト志願票下書き 提出〆切

9月19日(火) 共通テスト志願票清書 提出〆切

☆この日までに受験料を各自振り込み、振込票を貼り付けて志願票を完成させる。

☆現役生は学校経由で提出！間違えて勝手に入試センターに送らない。

☆志願票に予備はない。また、志願内容も変更できない。慎重に記入すること！

10月15日(日) 全統 記述模試

10月22日(日) 全統 マーク模試 (ドッキング判定)

10月下旬 入試センターから志願内容確認のはがきが届く。

この時期は、学校推薦型選抜や総合型選抜の検討をする人もいますが、評定平均や専願（そこ以外の大学を受験できない）などの細かい条件が付けられている場合がありますので、受験案内はしっかりと目を通しておきましょう。また、国公立大学の総合型選抜は、合否結果が明確になるまでの間、他の総合型選抜には出願できない場合がほとんどです。

受験生の心得（当たり前のことばかりですが・・・）

①勉強している人の周りで騒がない

学校で友人と話すことは、学習のいい息抜きになります。残り少ない高校生活を楽しむ上でも、誰かとおしゃべりすることは大事なこともかもしれません。しかし、勉強している人の周囲でそれをしてはいけません。勉強にいそむ人のすぐ側で、「昨日、全然勉強せんかったわ〜」「数学、受験で使わへんし」といった言葉を聞こえるように言うのは、同じ八日市高生としてどうだろうか。

②進路資料室の過去問・赤本の貸し出し、自習室の利用については、マナーを守る

進路資料室においてある赤本・過去問は、共有財産です。返却期限を守って利用しましょう。自習室の利用についてです。何度か、鍵のかけ忘れやゴミの捨て方などに問題があるなど感じたことがあります。これは、いけない。自分の将来が左右される局面で、自己利益を追求したくなる気持ちはわからなくはありません。しかし、そういった局面でこそ、その人の本質が試されるのではないのでしょうか。自分の気持ちを優先させるのではなく、周りの人を大切にできる人になってほしいものです。

③模擬試験結果や選考結果、入試結果を吹聴しない

2学期は、次々に模試結果が返却されます。その結果がよいものであれば自慢したくなり、結果が芳しくないものであれば仲間の模試結果がつい気になる…。しかし、それを言った、聞いたからといって何になるというのだろうか。自慢した者は慢心を抱き、聞いた者は劣等感や安心感を覚えるだけではないだろうか。結果というものは自分から明らかにするのはもちろんのこと、他人に尋ねるのもナンセンスです。重要なのは、模試の見直しをどう自分にいかすかであって、結果そのものに一喜一憂するのは意味がない。もちろん、推薦入試の校内選考結果や大学入試結果（合否）も、人に吹聴すべきではありません。

④入試関係書類は、早めに担任に申し出る

今後、入試関係書類の作成を担任に願ひ出ることが多くなることでしょう。もちろん各担任は、一生懸命受験書類を用意するはずですが、しかし時折、無茶なお願いをされて困ることがあります。A4数枚の推薦文を、「明日までお願いします」と言われても、無理…。無理ではないけれど、いい推薦文にはならない…。書くとなれば、何度も推敲して、いい文章にしたい。できれば3週間前、遅くとも2週間前にはあらかじめ申し出て下さい。

⑤手続きはできるだけ自分でやる

受験は、勉強はもちろんですが、それを通して社会における手続きなどを知るいい機会です。封筒の宛名はどう書くべきか、普通郵便・簡易書留・書留のどれで送ればいいのか、君たちは知っているだろうか？親任せにせず、自分でやり、一般的な常識も身に付けていこう。